

| | | | | | |
|------|--|------|--------|----------|-------------|
| 科目名 | 健康教育論 (Health Education) | | | 科目コード | 211 |
| 開講学科 | 看護学科 | 選択区分 | 必修 | 単位数 (時間) | 1 単位 (15時間) |
| 科目区分 | 専門科目 | 履修時期 | 2 年次後期 | 関連DP | 看①② |
| 担当教員 | 奥田 美恵 | | | | |
| 授業概要 | 健康教育の基礎となる理論を教授するとともに、個人・家族を対象とした健康教育の基本的な考え方やその方法を教授する。 | | | | |
| 授業目標 | 健康教育の理念・必要性・方法・基礎となる理論を理解する。 行動変容を行う対象を自らの経験を通じて理解する。 | | | | |

授業計画

| 回 | 項目 | 内容 |
|--------------|---|--|
| 1 | 健康教育の理念・目的・方法 | 健康教育の歴史・理念・目的と方法 |
| 2 | 健康教育に役立つ理論 | 健康教育に役立つ理論 ① KAPモデル ② 保健信念モデル ③ 変化のステージ理論 |
| 3 | 健康教育に役立つ知識1 | 生活習慣病予防のための食事 |
| 4 | 健康教育に役立つ知識 2 | 生活習慣病予防のための身体活動 |
| 5 | 健康教育の手法① | 健康教育に役立つ理論を活用した対象理解 |
| 6 | 健康教育の手法② | 健康教育に役立つ理論を活用した健康教育の実際 (演習) |
| 7 | 健康学習 | 健康学習の理念と目的・方法と実際 |
| 8 | まとめ | 総括 |
| 成績評価方法 | 筆記試験 50% レポート 50% | |
| 教科書 | 荒賀直子・後閑容子「公衆衛生看護学.jp 第5版」(インターメディカル) | |
| 参考図書等 | 宮坂忠夫ほか「健康教育論(最新保健学講座)」(メヂカルフレンド) 松本千明「医療・保健スタッフのための健康行動理論の基礎—生活習慣病を中心に」 (医歯薬出版) | |
| 授業時間外の学習について | 指定したシートを用いて、自身の健康に着目した行動変容を体験する | |
| 関連科目 | 各看護学領域方法論・実習 | |
| 備考 | 実 奥田美恵：保健師 (保健所) | |